

平成18年度川上・川下ネットワーク構築支援事業 成果報告書

委託法人名 (代表者名)	財団法人 神戸市産業振興財団 理事長 森脇 俊道	所在地	〒650-0044 兵庫県神戸市中央区東川崎町1丁目8番4号	
契約名 (テーマ名)	地元信金と広域VC会社との連携を活用した川上・川下ネットワーク構築事業	契約額	5,958,591円	

1. 委託業務の概要

(1) 本事業の背景及び目的

(財)神戸市産業振興財団は、中小企業支援法に基づく「中小企業支援センター」に指定され、中小企業者、新規創業者、ベンチャー・SOHO事業者に対する総合的な支援活動を行ってきた。

神戸市内の産業の高度化、情報化の促進、技術力の向上、人材育成の支援等、常に事業者の視点に立ち、時代の流れに即した支援策を関係機関との連携を図りながら行っている。

今回の「川上・川下ネットワーク構築事業」において、当財団の既存プロジェクト、関係機関の特性を活かし、ものづくり全般を対象とするとともに、地元信金8庫と広域ベンチャーキャピタル会社との連携により、より「広域的で深みのある川上・川下ネットワーク構築」を目指した。

シーズ・ニーズ調査事業として、地元信金8庫の全面的な協力の下、緻密で徹底的なシーズ(ニーズも含む)の掘り起こしを行うことで、深みのある川上情報の取得を目指した。さらに広域ベンチャーキャピタル会社の協力により広域的で現実的なシーズ情報の収集に努めた。

シーズ・ニーズ調査事業から得た情報をもとに、神戸市内の企業を中心に行ってきたものづくりマッチング事業を兵庫県全域、他府県へと広域的なマッチングに発展させるとともに、具体的な事業の成立を目指しました。

ものづくりサポート事業は、マッチング事業においてもものづくりの問題点のサポートだけでなく、当財団の機能を活用し経営、管理、金融等全般的なサポート体制の確立を目指した。

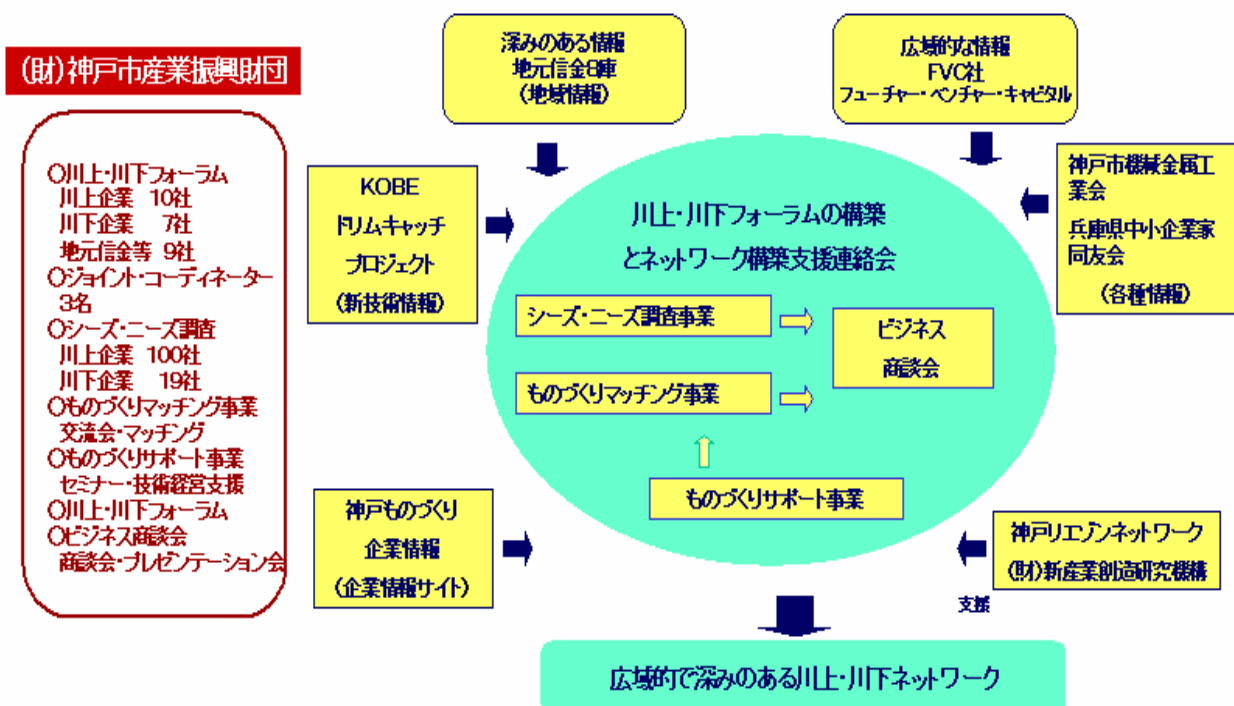
現在まで行ってきた各事業の成果を集約し、具体的な商談の成立を目的に試行的にビジネス商談会を開催した。

最終目的として、これらの事業を精査・統合するとともに、発展させることでマッチングが恒常的・安定的に実施できるネットワーク・フォーラムの基盤作りを目指す。

(事業概要)

地元信金と広域VCとの連携を活用した川上・川下ネットワークの構築

(財)神戸市産業振興財団の既存プロジェクト、関係機関の特性を活かしものづくり全般を対象とするとともに、地元信金8庫と広域ベンチャーキャピタル会社との連携により、より広域的で深みのある川上川下ネットワーク構築を目指した。



1 フォーラム構成企業者数及び企業者名

川上企業者	川上企業者数	川上中小企業者名
	10	明興産業株式会社、新和工業株式会社、株式会社ジェイテック、株式会社デジック、株式会社スリーアロー、スパイラルグラフィック、有限会社シンワ、A4、サイエンティフィックテクノロジーズ有限会社、ものづくり復興工場

2 フォーラム構成企業者数及び企業者名

川下企業者	川下企業者数	川下企業者名
	7	株式会社神菱ハイテック、株式会社アコオ機工、日本ジャバラ株式会社、株式会社村元工作所、株式会社森合精機、株式会社カワサキマシンシステムズ、ピー・エル・オートテック株式会社

3 フォーラム構成金融機関数及び金融機関名

金融機関	金融機関数	金融機関名
	9	尼崎信用金庫、淡路信用金庫、神戸信用金庫、中兵庫信用金庫、日新信用金庫、播州信用金庫、姫路信用金庫、兵庫信用金庫、フューチャーベンチャーキャピタル株式会社

2.事業実績

(1) フォーラム(シンポジウム・交流会等)開催実績

フォーラム名等	参加企業		参加数	開催日	開催内容
	川上企業	川下企業			
第一回川上・川下フォーラム	明興産業株式会社、新和工業株式会社、株式会社ジェイテック、株式会社デジック、株式会社スリーアロー、スパイラルグラフィック、有限会社シンワ、A4、サイエンティフィックテクノロジーズ有限会社、ものづくり復興工場	神菱ハイテック株式会社、株式会社アコオ機工、日本ジャバラ株式会社、株式会社村元工作所、株式会社森合精機、株式会社カワサキマシンシステムズ、株式会社ピー・エル・オートテック	32名	11月9日	1)主催者挨拶 2)出席者紹介 3)事業説明 ・マッチング事業(四方) ・シーズニーズ事業(水田) ・サポート事業(岡崎) ・ビジネス商談会(三好) 4)質疑応答
第二回川上・川下フォーラム	明興産業株式会社、新和工業株式会社、株式会社ジェイテック、株式会社デジック、株式会社スリーアロー、スパイラルグラフィック、A4、サイエンティフィックテクノロジーズ有限会社、ものづくり復興工場	神菱ハイテック株式会社、株式会社アコオ機工、日本ジャバラ株式会社、株式会社森合精機、株式会社ピー・エル・オートテック	32名	12月14日	1)事業の方向性の説明(三好) 2)事業の進捗状況 ・マッチング事業(四方) ・シーズニーズ事業(水田) ・サポート事業(岡崎) ・ビジネス商談会(三好) 3)プレゼンテーション 『学習用ロボットについて』 ピーエルオートテック株式会社 4)質疑応答

第三回川上・川下フォーラム	明興産業株式会社、新和工業株式会社、株式会社ジェイテック、株式会社デジック、株式会社スリーアロー、スパイラルグラフィック、有限会社シンワ、A4、サイエンティフィックテクノロジーズ有限会社、ものづくり復興工場	神菱ハイテック株式会社、株式会社アコオ機工、日本ジャバラ株式会社、株式会社村元工作所、株式会社森合精機、株式会社カワサキマシンシステムズ、株式会社ビー・エル・オートテック	34名	1月22日	1) 各事業の進捗状況報告 ・マッチング事業(四方) ・シーズニーズ事業(水田) ・サポート事業(岡崎) ・ビジネス商談会(三好) 2) シーズ・ニーズ調査代表者報告 3) プレゼンテーション 『室内GPSを用いた3次元測定技術』 ITT社 『新方式リニア駆動機構のご紹介』 サイエンティフィックテクノロジーズ 4) 意見交換(質疑応答)
第四回川上・川下フォーラム	新和工業株式会社、株式会社スリーアロー、A4、ものづくり復興工場	神菱ハイテック株式会社、株式会社カワサキマシンシステムズ、株式会社ビー・エル・オートテック	27名	2月26日	1) 事業全体の結果報告 ・成果報告会の報告 2) 各事業の結果報告 ・ものづくりマッチング事業(四方) ・シーズニーズ事業(水田) ・サポート事業(岡崎) 3) 意見交換

フォーラム名等	参加者の声(アンケート等より)		
	川上企業の声	川下企業の声	その他(信金等)の声
第一回川上・川下フォーラム	・来年度以降ITデータベース化も検討して頂きたい。 ・近畿経済産業局「販路ナビ」との連携をしたらどうか。	・専門的な技術アドバイザーによる優れた技術の発掘を願う。	・信金として協力していきたい。
第二回川上・川下フォーラム	・調査事業について協力していきたいと考えている。	・プレゼンでいろいろな企業を紹介して頂きたい。 ・当社の製品についても機会があれば紹介して頂きたい。	・この事業について理解できたので今後とも協力していきたい。
第三回川上・川下フォーラム	・どの会社も好意的に対応して頂いた。	・優れたシーズ企業があることが分かり印象に残った。 ・最近はネットでシーズを探している。	・普段聞けない話が分かり有意義だった。 ・調査員のお陰で深い調査が可能となったとおもう。 ・実際にマッチングできた例もあり感謝している。
第四回川上・川下フォーラム	・次年度以降も一緒にやっていきたいと考えている。	・短期間だが、成功だったと思った。	・信金の立場として更に協力していきたい。 ・各地の関係機関を巻き込んでいきたいと思います。

(2) 川上・川下ものづくりマッチング事業の展開

事業	類型	検討課題(テーマ名)	参加企業	
			川上企業	川下企業
川上・川下フォーラム	市場ニーズ対応型	アスベスト除去工事のマッチング	旭建工	ピー・エル・オートテック
		水処理等環境保全のマッチング	岡部産業	アイエンス
		SUS大型加工・組立工事のマッチング	ツインタック	アコオ機工
		省エネルギー関連のマッチング	スリーアロー	新和工業
		IT合成樹脂関連製品のマッチング	土田工業	神栄
		介護製品への適用マッチング	サイエンティフィックテクノロジーズ	ナプテスコ
	新産業開発案件	2段階リニア駆動ユニットの実用化	ものづくり復興工場	サイエンティフィックテクノロジーズ
		歯科3次元画像処理システム実用化	明興産業	イメージノシス
		ウェアブルコンピューター装置の事業化	神戸大学	アコオ機工
		アスベスト除去ツールの実用化	光陽産業	ピー・エル・オートテック
		室内GPS・3次元測定装置の開発	新和工業	アイ・ティ・ティー
		機械加工のバリ・異物処理装置の開発	ファイルコム	森合精機
		神戸発・若手デザイン工房の創設	A4	スパイラル
ものづくりマッチング交流会	川上企業の高度化	携帯式太陽電池の開発・テスト	新和工業	-
		ロボット適用技術の開発・テスト	ピー・エル・オートテック	-
		精密ネジ加工および駆動ユニット試作	サイエンティフィックテクノロジーズ	-
	ものづくり復興工場の骨太化	高級インテリア用品の商品化	A4(神戸芸工大)	-
		靴用金型の転用・拡販	藤森工作所	シンワ
		精密機械加工の拡販	小川工作所	ピー・エル・オートテック
	共同受注・共同制作の試行	ものづくり復興工場	-	
	他機械加工・組立企業との連携	復興工場・ハイテクイースト	-	

(3) シーズ・ニーズ調査実績

地元信用金庫8庫、フューチャーベンチャーキャピタル社(FVC)と関係機関の協力及び企業OBの尽力を得て、昨年12月より今年1月の実質1ヶ月の調査を行った。

調査企業

川上企業(シーズ企業)100社

発掘ルート	兵庫県内企業数	県外企業数
地元信用金庫 (78社)	(神戸市)東灘区(2)、中央区(16)、兵庫区(1)、長田区(4)、須磨区(1)、西区(2)、尼崎市(13)、伊丹市(3)、西宮市(4)、明石市(1)、三木市(3)、西脇市(1)、加東市(1)、丹波市(4)、洲本市(2)、淡路市(2)、南あわじ市(1)、姫路市(4)、赤穂市(1)	(大阪府)大阪市(6)、東大阪市(7)、豊中市(4)、交野市(1)
フューチャーベンチャーキャピタル社 10社	-	岩手県(3)、石川県(1)、福井県(1)、滋賀県(4)、三重県(1)
神戸市ものづくり復興工場 12社	神戸市兵庫区(12)	-

川下企業(ニーズ企業)19社

分野	企業名
ロボット分野	ピー・エル・オートテック(株)、(株)カワサキマシンシステムズ、明興産業(株)、神戸メカトロニクス、旭光電気(株)
自動車・車輦分野	(株)森合精機、(株)村元工作所、(株)アコオ機工、(株)ナプテスコ
環境分野	(株)神戸製鋼所、神菱ハイテック(株)、近畿工業(株)
医療分野	(株)シスメックス、神港精機(株)
その他	トクセン工業(株)、(株)千代田精機、神栄(株)、阪神機器(株)、(株)いけうち

調査員の構成

シーズ調査員	ニーズ調査員
・(財)新産業創造研究機構(NIRO)アドバイザー 3名(企業OB、技術系) ・FVC社員 1名	・近畿経済産業局 販路マッチング・ナビゲーター 3名 (企業OB、経営系)

調査方法

シーズ調査	ニーズ調査
・信用金庫ルート 発掘と計画・・・信金職員 調査訪問者・・・調査員、信金職員 財団職員(計3名) ・FVC社ルート 発掘・計画・訪問・・・FVC社員	・対象企業の抽出・・・事務局 ・訪問計画・・・関係機関の協力により事務局にて ・調査訪問者・・・調査員、財団職員 (計2名)

(4) プレゼンテーション・商談会 (開催日時:2月26日、場所:神戸市産業振興センター901・902)

プレゼンテーション (参加企業 約100社)

企業名	プレゼン内容	商談対象(企業)
ビー・エル・オートテック(株) 業種:特殊産業用機器製造 川上企業	ニーズ/ロボットの部品製造 シーズ/学習用ロボットの販路・広報等	旭建工 日能研 ITT
スパイラルグラフィック 業種:デザイン企画・製作プロダクション 川上企業	デザイン製作におけるミスマッチを解消するため、デザイナー、ライター等の複数でグループを結成し、発注者に対して選択可能性を拡大	複数のデザインの発注を行う企業・団体、アドック神戸
(株)大和螺子 業種:各種ボルトの製造 川上企業	独自のアイデアに基づく各種ボルトを製作。製品の広報・販路の拡大。	新規業種へ拡販 ナブテスコ
岡部産業(株) 業種:特殊菌による土壌改良・水質浄化等 川上企業	特殊菌(バクテリア)を有する土壌改良、水の浄化、野菜などの育成促進剤の実用化。	共同開発取組先 大栄環境 西日本フィルター
(株)サンストリーム 業種:情報通信業(動画配信) 川上企業	動画配信の特殊技術。具体的利用事例の説明。	(株)カミムラ 利用分野の拡販
(株)神菱ハイテック 業種:電力制御装置等製造 川下企業	・品質、納期、コストに優れる企業 ・水処理施設試運転時の対応 ・塗装ブースの後処理	海外で活躍可能なスーパーバイザー アイエンス

商談会 (参加企業 約50社)

川上企業	川下企業	商談内容・可能性等
(株)アイエンス	(株)神菱ハイテック (電力制御装置製造)	汚水処理技術
スパイラルグラフィック (デザイン企画・製作プロダクション)	アドック神戸	デザイン発注に於ける選択肢の拡大
神戸大学	(株)アコオ機工 (鉄道車輛部品製造等)	鉄道車輛部品 インテリア 医療周辺機器
旭建工	ビー・エル・オートテック(株) (産業用ロボット製造)	アスベスト除去 産業用ロボット
A4	(株)アコオ機工 (鉄道車輛部品製造等)	インテリア
ナブテスコ(株) (自動ドア、ブレーキ、介護用椅子等)	大和螺子	金属・樹脂の精密加工技術
日能研	ビー・エル・オートテック(株) (産業用ロボット製造)	学習用ロボット
(株)玉木工作所 (移送設備の設計・加工)	阪神ロジテム	販路開拓 (重量物取扱運送会社紹介)
センサ・システム(株) (各種計測機器製造・販売)	(独)中小企業整備基盤機構	新連携
コーベックス(株)	光印刷(株) (印刷業(チョコレート等印刷・箱整形))	異業技術との連携
岡部産業(株) (土壌改良・水質改善)	大栄環境 アイエンス	共同開発企業及び拡販

土田工業(株) (ボルトと樹脂の合成品)	村元工作所	部品の試作・量産体制
大栄環境 (環境ビジネス)	日本住販	水道水活性化装置
サイティフィックテクノロジーズ	ナプテスコ(株) (自動ドア、ブレーキ、介護用椅子等)	金属・樹脂の精密加工技術
新和工業(株) (センサ技術の開発)	スリーアロー	太陽光発電の共同開発
サンストリーム (情報通信業(動画配信))	カミムラ	動画配信による教育事業
(株)大和螺子 (特殊ボルトの製作)	ナプテスコ	車両部品の開発
(株)アイエンス (環境機器の開発製造)	大栄環境	産業廃棄物処理機械の開発
国際レスキューシステム研究機構	(株)大和螺子 (特殊ボルトの製作)	レスキューロボット部品の開発

(5)ものづくりサポート事業

川上企業、川下企業のものづくり技術や品質管理、財務・経営を支援すると共に、川上・川下企業に共通課題である「生産管理」、「原価管理」、「技術開発動向」などのセミナーを実施した。

ものづくり技術支援実績(NIROものづくり試作開発支援センター)

	支援企業(支援内容)
川上企業	玉島産業(CAD、樹脂造形) ピノキオ(樹脂造形) ヤマニシ(CAD) 西日本フィルター(パラスト水処理技術) 小川工作所(CAD) 神戸レザークロス(CAD、3D計測) 丸優産業(リハビリシューズ試作) システムワット(樹脂造形シミュレーション) ATM(樹脂流動解析) テクノスジャパン(CAD) HITO(CAD) マルイ(樹脂造形) 甲子園金属(CAD、樹脂造形) テクノスジャパン(CAD) サイエンティフィックテクノロジー(CAD、樹脂造形) デジック(超促進耐候性試験)
川下企業	宮脇機械プラント(独シュレピヒホルスタイン州技術移転) 神戸メカトロニクス(地域コンソシアム計画申請・設備検収指導) いけうち(CAD・試作相談) カワサキマシンシステムズ(阪大向けロボット導入支援) アコオ機工(ものづくりマッチング指導) 神戸製鋼所(熱交換器製造川上企業紹介)

ものづくり経営診断実績(専門家派遣)

川上企業	課題	回数	支援内容	効果
藤森工作所	売上増加に伴う設備資金調達と業務対応のための体制作り。(業種:金型製造)	3	製品原価の算定と今後の事業見通しの作成。正常な資金調達が出来る体制作り。	見積書の迅速な作成と、原価意識の向上。正常な資金調達体制の確立。
A4	経営的センスが未熟。ビジネスプランの作成困難。(業種:産業デザイン)	1	市場の分析、収益構造、プロモーション方法の検討。ビジネスプラン作成の支援。	高級インテリアの商品化。公的な事業評価の取得。
神戸電気工事株式会社	営業・受注活動の管理、原価管理等のマネジメントシステムの整備と運用体制作り。(業種:建設業)	1	全社の営業活動進捗管理・予算管理及び工事別原価管理システム等の整備。	経営管理指標の整備。工事案件ごとの収益・原価管理体制の構築。

ものづくり支援セミナー開催実績

テーマ	参加企業		参加数	参加者の声(アンケートより)	
	川上企業	川下企業		川上企業の声	川下企業の声
工程管理と改善の進め方 (海野 誠氏) 原価管理の着眼点と実践手法 (高槻 仁志氏) 平成18年12月15日 場所:803会議室	昭和精機 デジック 藤製作所等	菱神興産 神菱ハイテック 日本ジャバラ等	28名	工程管理の改善について現場の状況を知れたので非常に参考となった。原価管理については、ほとんど初めて聞くことであり、財務会計等も学ぶ機会が少なかつたため良い勉強となった。	生産管理は日常の業務の中で携わることが多く、非常に参考となった。原価管理については、日程計画の管理の基本等を日常業務に生かしていきたい。
ロボット産業の最新技術動向 (大築 康生氏) 平成19年1月18日 場所:801会議室	ハタヤ 山本化学等	ナプテスコ 明興産業等	35名	広範囲の実例を紹介して頂いて知識の幅が広がり今後の業務に活かせる。様々なロボットの動向が聞け良い情報収集の場であった。	ロボット技術の現状レベル・将来の課題についてよくわかった。産業ロボットの今後の進む方向が当社の方向と一致しており、取組みに自信が持てた。

(6) ジョイント・コーディネーターの配置及び果たした役割について

氏名	所属	専門分野	川上・川下間のシーズとニーズのマッチング及び連携コーディネートの内容等
水田 和夫	事業開発部	経営・財務	シーズ・ニーズ調査事業担当 ・信用金庫・専門家調査員に協力して頂き、シーズ企業100社、ニーズ企業19社を調査
岡崎 章三	ものづくり支援課	材料技術	ものづくりサポート事業担当 ・セミナーを2回開催した。 ・経営診断(専門家派遣)を実施し、3社を診断した。
四方 宏	NIRO	鉄構	ものづくりマッチング事業担当 ・マッチング事業として13社をマッチングさせた。 ・ものづくりマッチング交流会を実施し、技術の高度化、復興工場の骨太化を図った。

3. 本事業の実施結果(成果)及び評価

事業項目	成果	課題
全体事業	・地元信金8庫、広域ベンチャーキャピタル会社及びベテラン調査員の協力で、神戸市内に留まらず近畿圏内の多角的(技術のみならず経営、管理面)なシーズ・ニーズ情報の掘り起こしの実現。 ・上記掘り起こしを基にした企業間の新たな具体的なマッチング及び新産業開発案件が進行中。 ・深みがあり、広域へ拡大する可能性があり、具体的なマッチング、また、新規製品開発プロジェクト、技術の高度化へ結びつく基盤としてのフォーラムの構築実現。	事業の継続性と継続性を支える運営基盤 ・ニーズ・シーズ調査事業の継続(新たなニーズ・シーズの掘り起こし) ・フォーラムと具体的なマッチング事業の継続 ・新たなシーズ情報サイト(調査結果を反映した)の構築 ・自立的な運営(経済的)基盤の確立
フォーラム構築事業	・成果としては、マッチング(約10件)及び新産業開発案件(約6件)が現在進行中。 ・今後、シーズ・ニーズ調査の結果からして、大幅に増大する可能性がある。	フォーラムの今後の継続と情報サイトの立上げ ・フォーラムを継続的に開催することで継続中及び新規マッチングの実現 ・散発的なフォーラムではなく常に活用可能
ものづくりマッチング事業	(ものづくりマッチング交流会) ・靴用金型技術の転用・拡販が出来た。(1社) ・精密機械加工の安定企業への拡販アプローチ(1社) ・開発型企業の入居斡旋(2社) ・共同受注・共同製作体制のシステム構築の試行 ・他の機械加工企業団地との連携体構築への試行 ・交流会を重ねる毎に企業間コミュニケーションが取れた。 (川上・川下フォーラムマッチング) ・新産業開発案件のマッチングの可能性が出てきた。 (連携プロジェクトの申請等の相談開始 6件) (今後、連携プロジェクト申請の相談予定案件 2~3件) ・市場ニーズ対応マッチング フォーラム、商談会から具体的な案件のマッチングが多数あり、既に質の高く具現性のあるマッチングの芽が出てきた。(約10件)	・発注企業側への条件整備 (部分単体からユニット製品納入) (現有取引先との品質・価格競争) ・参加企業の見積取り締め及び品質管理のルール作り ・新産業開発案件の技術支援 アドバイザーの確保 (NIRO,工技センター要員要請) ・マッチング案件の適切なフォロー体制の整備

シーズ・ニーズ調査事業	<p>(シーズ調査)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 信金の協力により効率的な調査が出来た。 ・ 基盤技術を持った企業が数多く発掘できた。 ・ プロジェクト案件の発掘が出来た。 ・ 信金において取引先企業の技術力が再認識された。 ・ NIROアドバイザーのネットワークを活かしたマッチング機会が拡大した。 ・ 支援機関の認知度が向上した。 <p>(ニーズ調査)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ベテランナビゲータのネットワークを活かしたマッチング機会の拡大が図れた。 ・ 業界動向の把握が出来た。 ・ ネットワーク構築の足がかりが出来た。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ビジネスマッチング可能な組み合わせが20件程度あるが、早急なマッチング機会の提供と、調査内容の精査により新たなマッチングの抽出が必要である。 ・ 継続的な調査が必要である。 ・ 調査内容のデジタル化と検索サイトが必要である。
ものづくりサポート事業	<p>(ものづくり技術支援)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ものづくり試作開発支援センターの「ものづくり一貫支援システム」を使って設計(3次元CAD・CAM等)、試作・製造(樹脂造形等)支援、また技術相談・指導を行い企業の技術レベルの向上が図れた。 <p>(ものづくり経営診断)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 川上企業が弱体化原価意識、資金調達、経営管理等について専門家の指導によりマネジメント体制の確立が出来た。 <p>(ものづくり支援セミナー)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「生産管理」・「原価管理」については特に川上企業では他企業の状況を聞く機会がなく非常に参考となったとする声が多かった。 ・ 「ロボット産業の最新技術動向」ではロボットの今後の進む方向が明確となり、情報収集の場として有効であった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ものづくり試作支援センターの成果を公表し、更なるPRをしていく。 ・ 特に川上企業に対しては、経営管理等の重要性についての意識改革を図る。 ・ 短期間で変化する技術動向については最新の情報を的確に伝えていく。
ビジネス商談会事業	<p>新規シーズ・ニーズ情報を基にした財団主導のプレゼンテーションと商談会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プレゼンテーション 6社 / 商談会 20件 	<p>今回は、シーズ・ニーズ調査を基に財団主導で行ったが、今後川上・川下企業ともシーズ・ニーズ調査の結果を十分にふまえた企業の要望に即した商談会を開催したい。</p>

4. 連携プロジェクトへのアプローチについて

連携プロジェクト名	対象分野	今後のアプローチ	参加企業数	
			川上企業	川下企業
新連携 フォーメーション事業	計測機器	平成19年度申請予定 “電磁式ボルト軸力計測を用いたドライバーの開発のための連携体構築”	1社	1社
新連携 事業化事業	歯科治療	平成18年3月申請中 “歯科医療に於ける定位3次元画像処理診断支援製品事業化に対する連携体構築”	1社	1社
新連携 連携体構築支援 事業	電子制御	平成19年度申請予定 “ウェアラブルコンピューターを利用した歯科医療周辺機器事業化に対する連携体構築”	3社	1社
神戸市 研究開発補助金事業	環境機械	平成19年度申請予定 “アスベスト除去作業用可搬式ツールの実用化”	1社	1社
戦略的基盤技術 高度化支援事業	機械洗浄	平成19年度申請計画中 “自動車エンジン等の性能向上のためのバリ取り・異物残渣処理装置の実用化”	3社	1社
	計測技術	平成19年度申請予定 “室内GPSによる大型3次元計測装置の実用化”	3社	1社

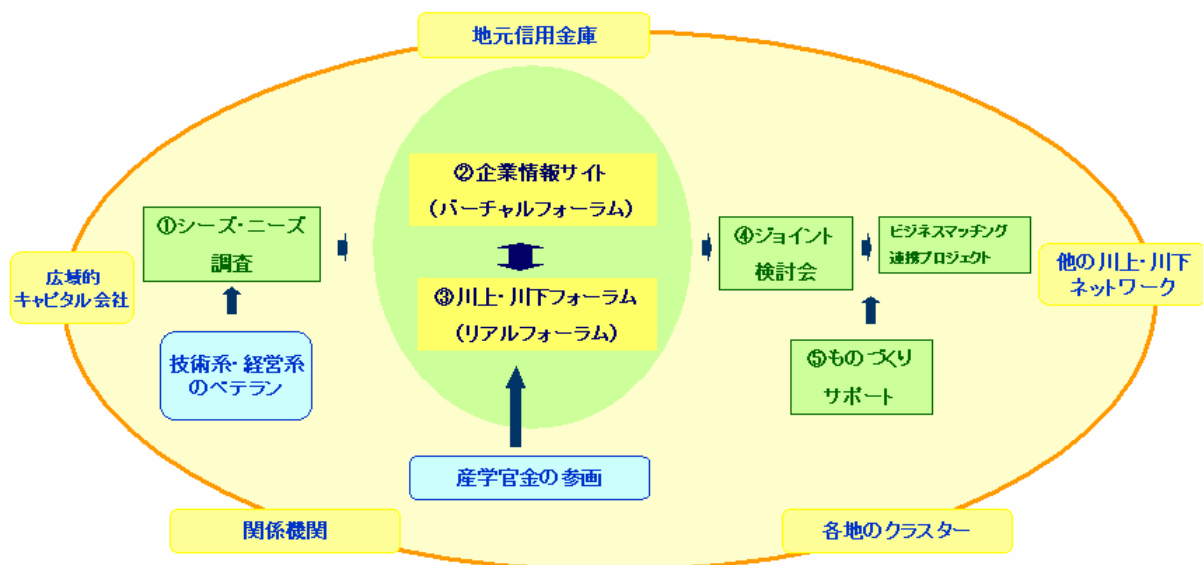
(その他アプローチについて)

対象分野	今後のアプローチ	参加企業数	
		川上企業	川下企業
中小企業の 活性化支援	平成19年度継続支援予定 “神戸市ものづくり復興工場の骨太化の支援事業”	約20社	-
神戸デザイン の支援	平成19年度支援予定 “神戸発若手デザイン工房の創設の支援事業”	6社	1社

5. 今後の取組み方針

今回の事業を踏まえ、財団の特性を活かし、効果的で継続性がある「広域的で深みのある川上・川下ネットワーク」を構築するため、恒常化を目的に次年度では以下の活動を行いたいと思う。

すなわち、地元信用金庫、広域的キャピタル会社、関係機関、各地のクラスター、他の川上・川下ネットワークとの連携を図りながら、恒常的に シーズ・ニーズ調査、 企業情報サイトの更新、 川上・川下フォーラムの活動、 ジョイントの検討、 ものづくりサポートの実施を行い、ビジネスマッチングや連携プロジェクトに結びつける「ものづくり情報組織の構築活動」である。



(1) シーズ・ニーズ調査

(シーズ調査)

地元信用金庫、広域的キャピタル会社、関係機関、各地のクラスター、他の川上・川下ネットワークの協力を得て、中立的なベテラン技術者の調査により優れたシーズを発掘する。

(ニーズ調査)

関係機関等の協力を得て、中立的な経営系のベテランの調査により的確なニーズの発掘を行う。

(2) 企業情報サイト

既存の「神戸ものづくり企業情報」サイトをベースにし、シーズ調査の内容を掲載するとともに、ニーズ調査の内容を検索入力しビジネスマッチングに結び付ける。

また多くの成果を創出するために以下のような機能を付加したく思う。

- イ) 自動マッチング機能
- ロ) 新情報の自動発信機能
- ハ) 動画による企業情報配信機能
- ニ) 会員による自己データの更新機能
- ホ) 待ち受け機能
- ヘ) 事務局によるマッチング促進のためのアクセス検証機能
- ト) お得(行政施策)情報発信機能

(3) 川上・川下フォーラム

今回の事業におけるフォーラムをベースにして、随時シーズ・ニーズ企業の参画を願い、情報の飛び交うオープンなフォーラムを構築する。また金融機関の参画も願い豊富な企業情報を提供願いたいと思っている。

基本的には月一回開催し、プレゼンテーションやマッチングの場にもなる。

(4) ジョイント検討会とビジネスマッチング

企業情報サイトとフォーラムの状況を受けて、事務局において個別ジョイント(マッチング)を検討し、ビジネスマッチングに結び付ける。

(5) ものづくりサポート

ジョイント検討会の結果、マッチングに至るまでのサポートが必要な企業には、技術及び経営のサポートを行なう。また連携プロジェクトへのサポートも実施する。

6. 各会場風景

(第一回フォーラム風景)



(第二回フォーラム風景)



(第三回フォーラム風景)



(サポート事業第一回セミナー風景)



(サポート事業第二回セミナー風景)

